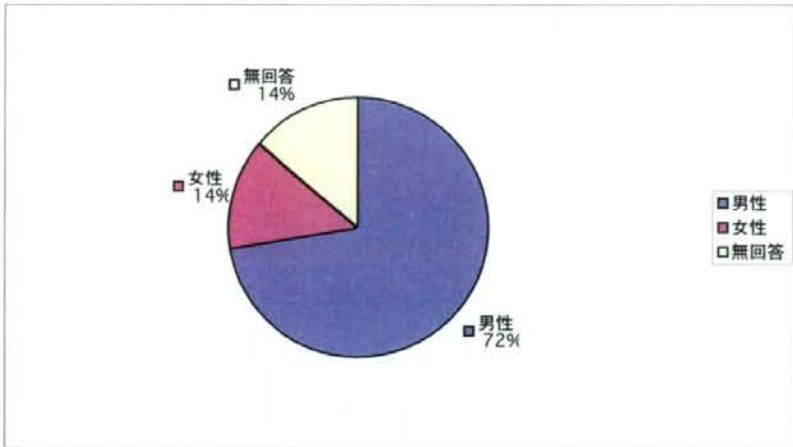


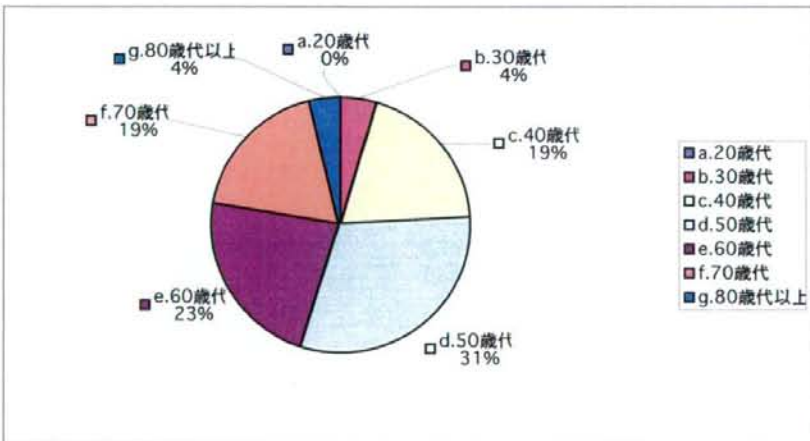


資料 18

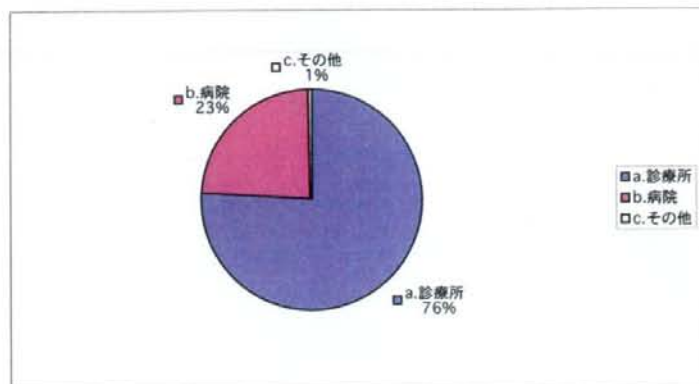
性別



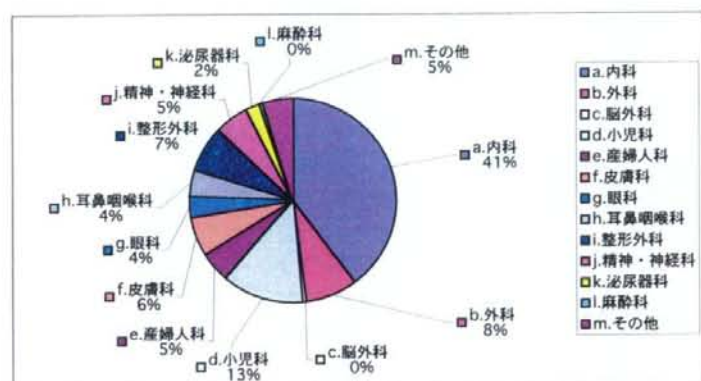
年齢



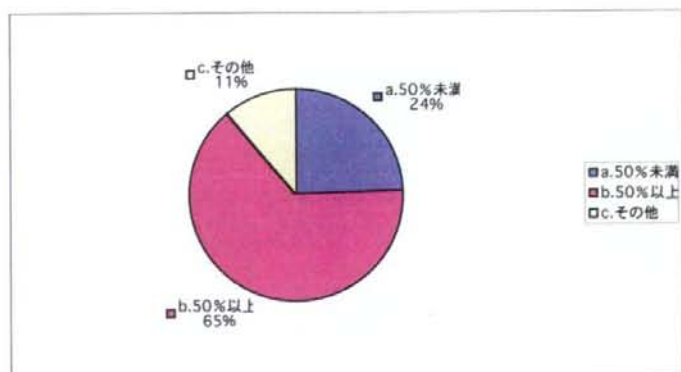
勤務形態



診療科

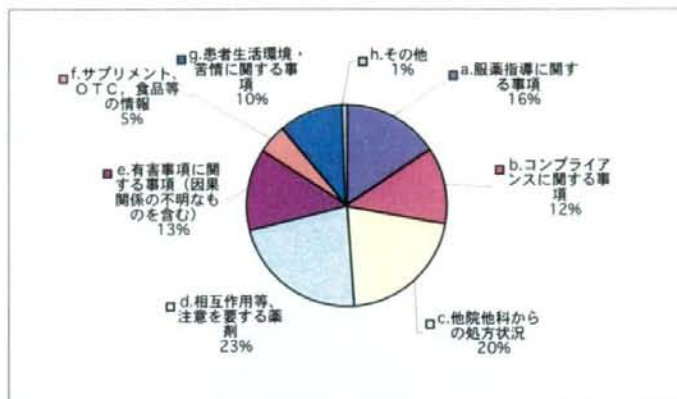


院外処方箋の比率

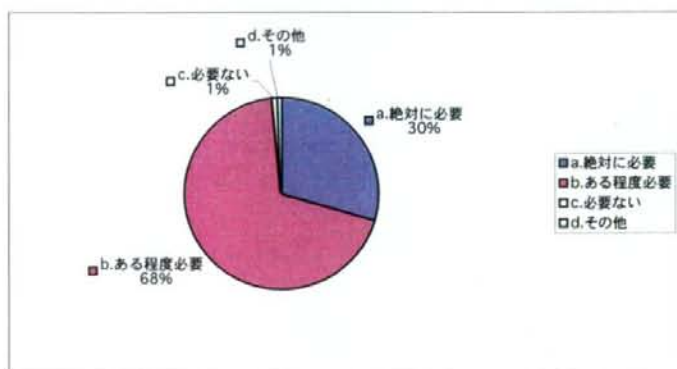


I. 院外の薬剤師から医師への情報提供について

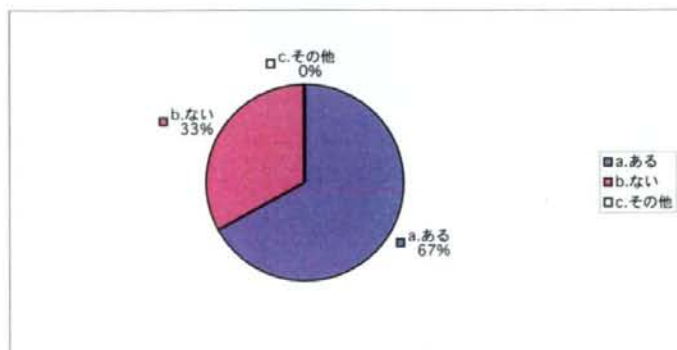
薬剤師から情報提供を受けるとした場合、有用と思われるものをお選び下さい。



薬剤師から上記のような情報の提供はどの程度必要だとお考えですか？

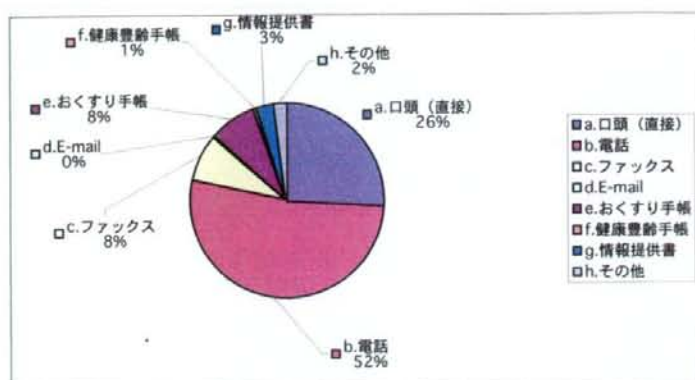


薬剤師から上記のような情報の提供を受けましたことがありますか？

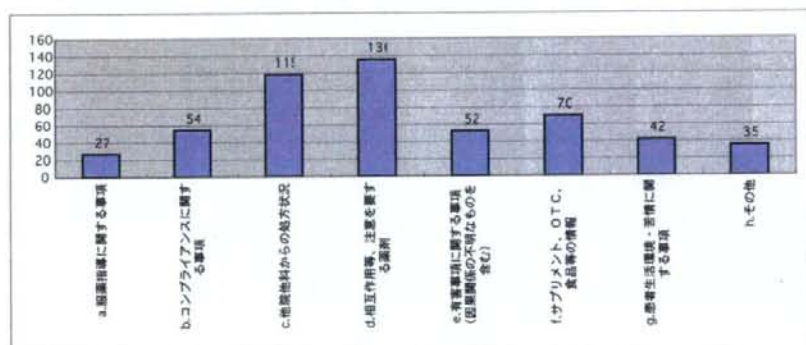


「a. ある」とお答え頂いた先生へ

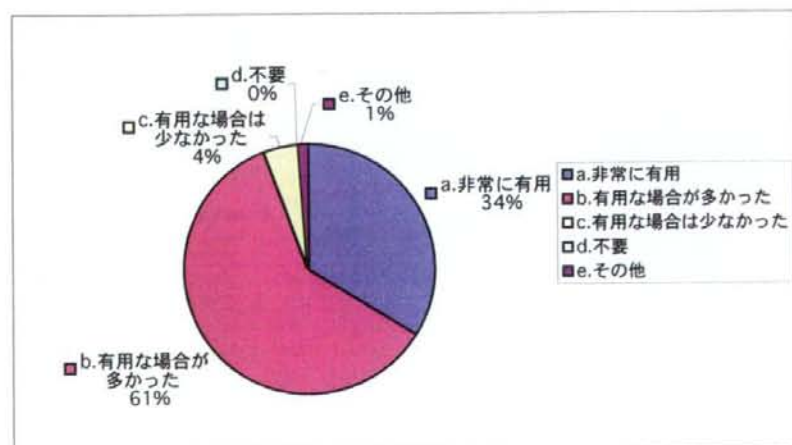
どのような手段でしたか？



どのような内容でしたか？

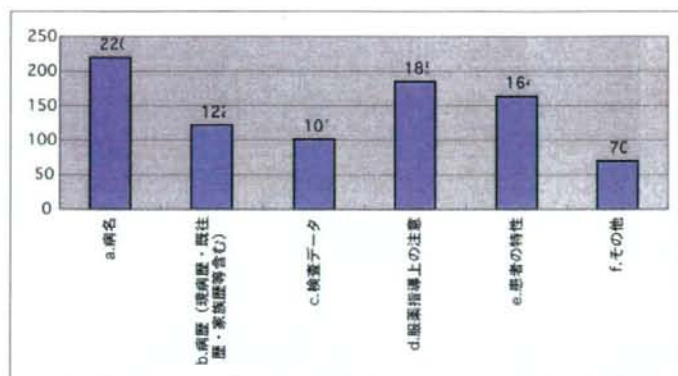


提供された情報は診療に有用でしたか？

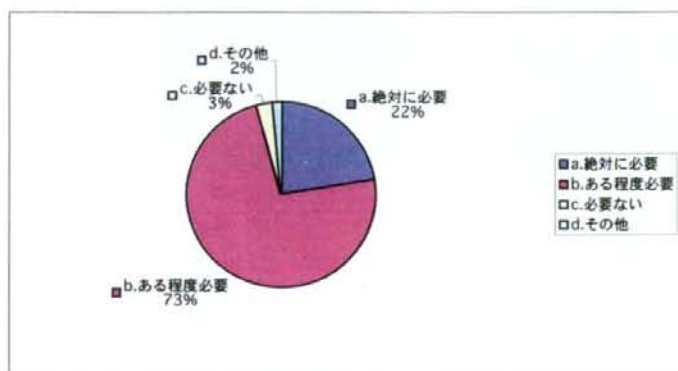


## II. 医師から院外の薬剤師への情報提供について

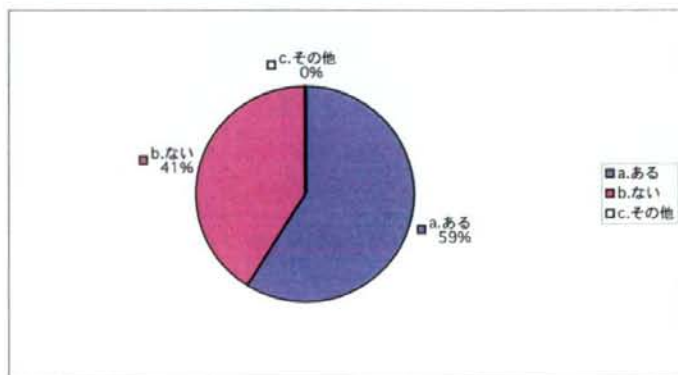
薬剤師へ情報提供とした場合、どのような情報が提供可能ですか？



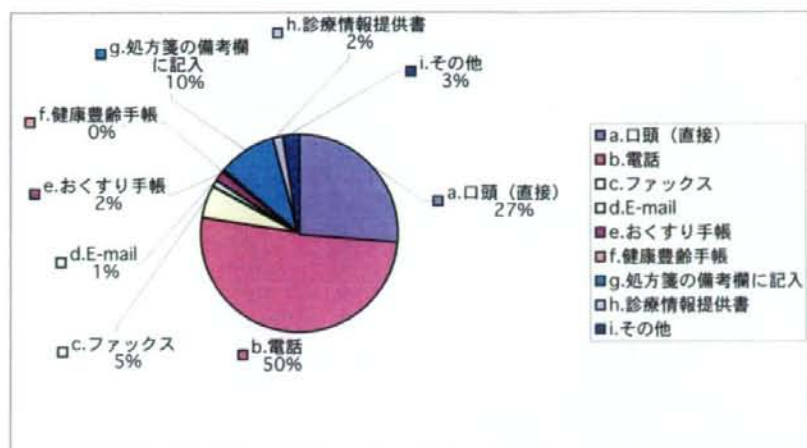
薬剤師へ上記のような情報の提供はどの程度必要だとお考えですか？



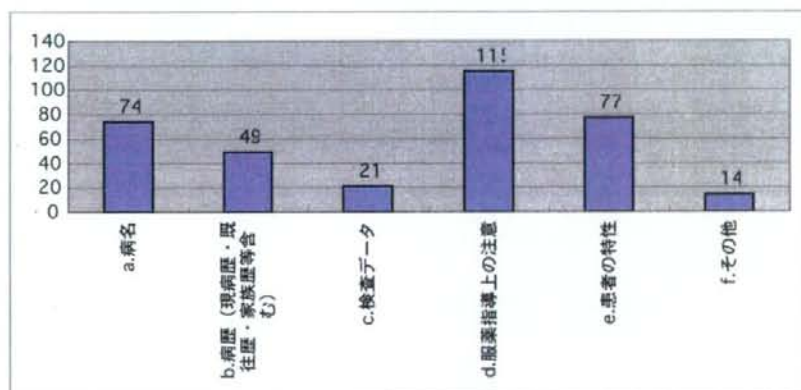
薬剤師へ上記のような情報を提供したことはありますか？



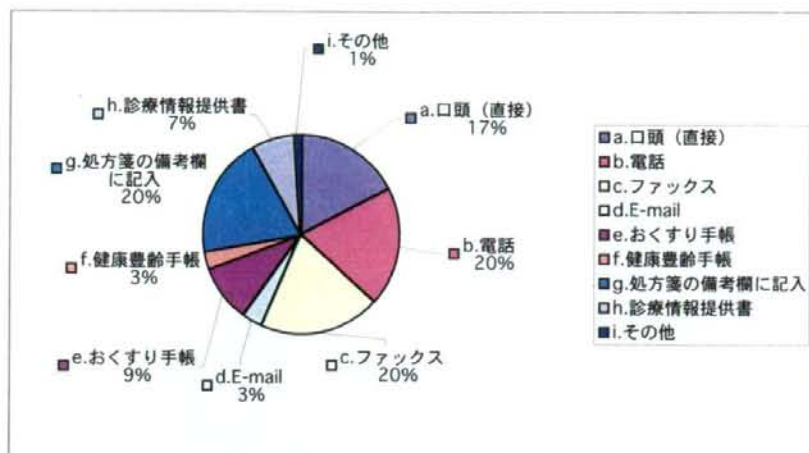
「a. ある」とお答え頂いた先生へ  
 どのような手段でしたか？



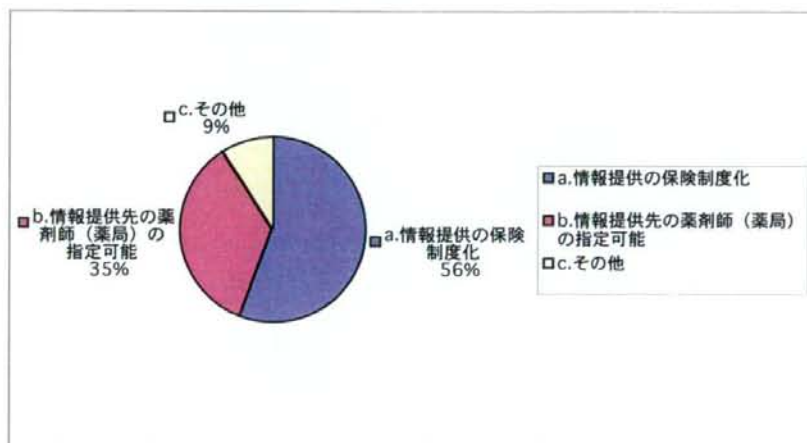
どのような内容でしたか？



現時点で医師から薬剤師へ情報を提供する場合、どのような手段が考えられますか？



将来的に薬剤師（薬局）との情報交換を促進するにはどのような方策が必要と考えますか？

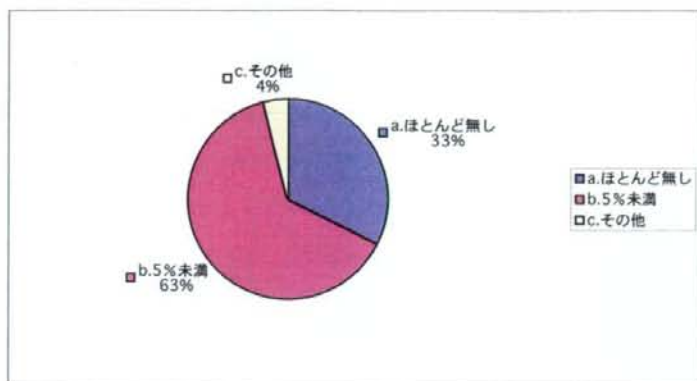


c. その他

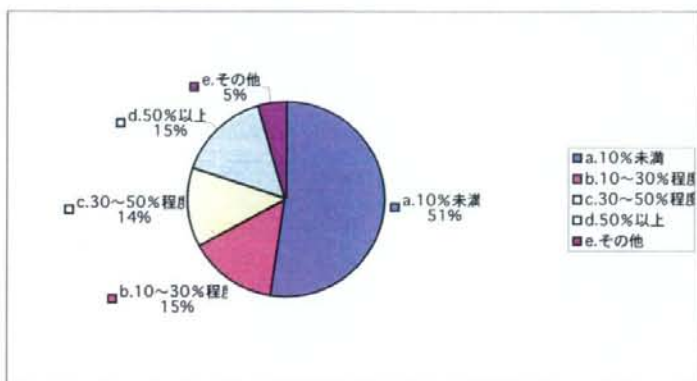
- ・ とにかくコマ目に連絡を取り合う姿勢が大切。
- ・ 両者（医・薬）合同の勉強会
- ・ 処方箋備考欄の整備。処方箋の備考欄を作って書き込めるようにする。
- ・ PCを使ったカード方式による病名情報交換
- ・ 個人情報としてどこまで何が許されるのか確認される事も必要
- ・ 医師と薬剤師の間に患者の個人情報が共有されることについて十分社会に認知されること



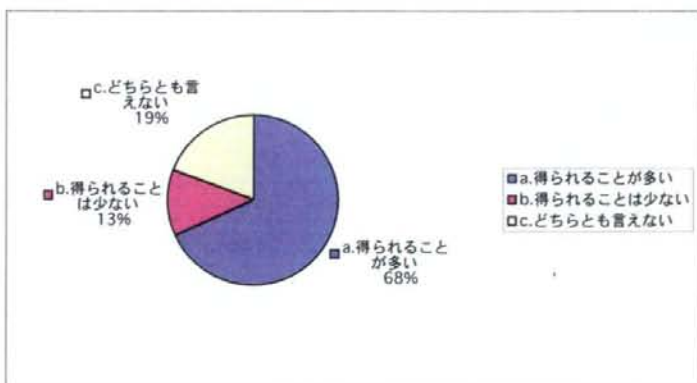
Ⅲ. 処方内容についての薬剤師からの問い合わせ（疑義紹介）について  
 問い合わせの頻度は発行処方箋の何%程度ですか？



処方内容の変更あるいは取消しに至るのは、問い合わせのどの程度でか？



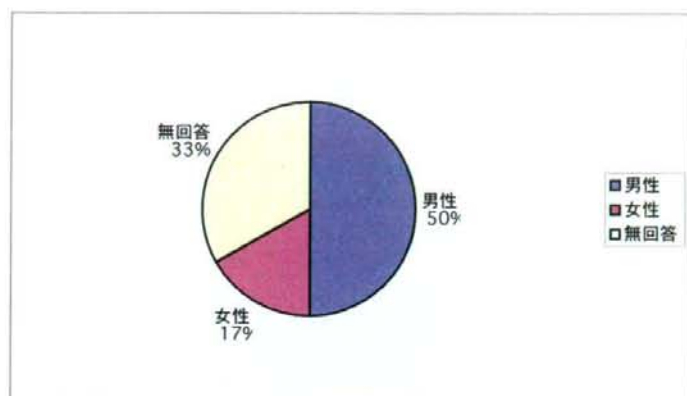
疑義紹介により有用な情報は得られましたか？



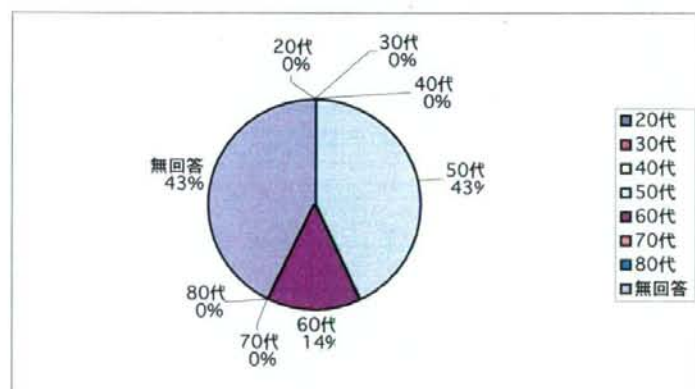
## 資料 19

医師

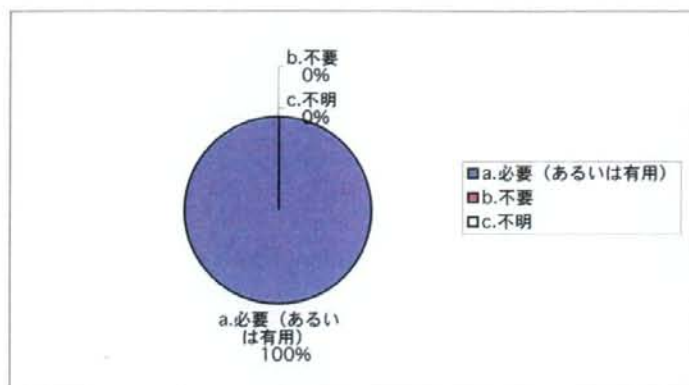
性別



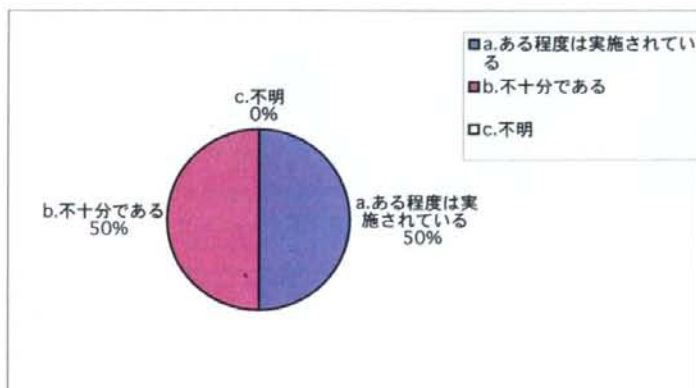
年齢



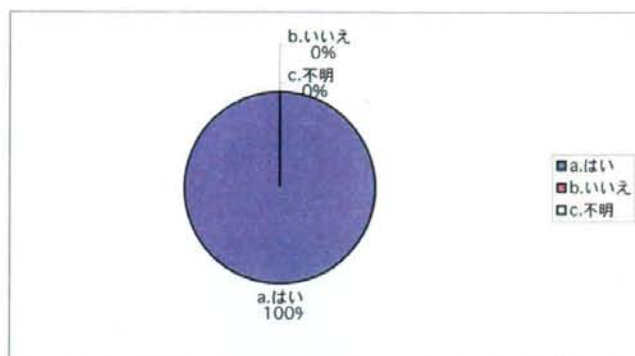
外来患者の薬物治療の実施にあたり、薬剤師から医師への患者の情報の提供（緊急時および疑義照会としての情報交換は除く）は、医師にとって



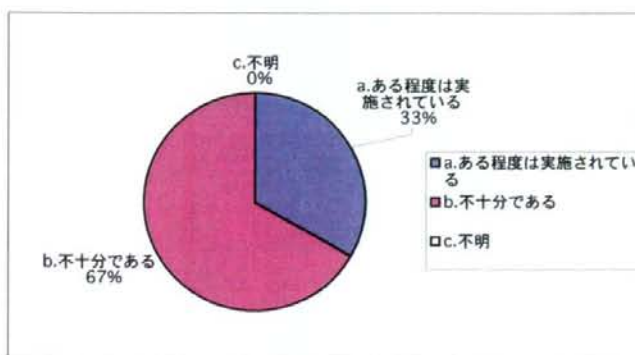
外来患者の薬物治療の実施にあたり、薬剤師から医師への患者の情報の提供は、医師の必要性からすると



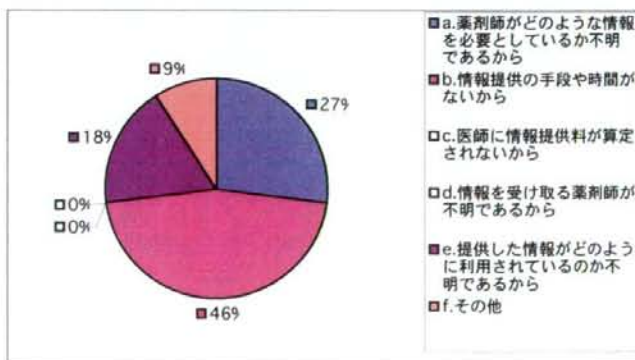
外来患者の薬物治療の実施にあたり、医師から薬剤師への患者情報の提供は、薬剤師にとって有用（有用かもしれない）と思いますか？



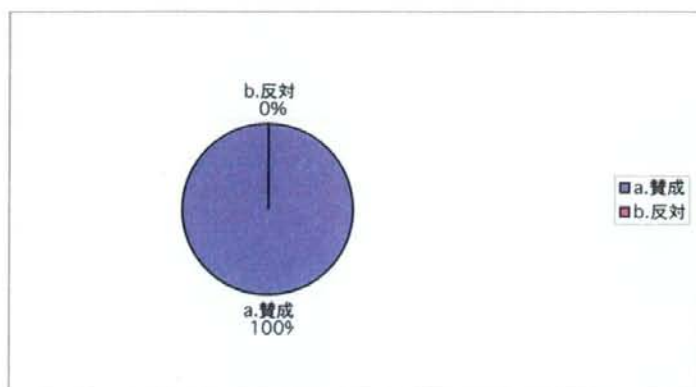
外来患者の薬物治療の実施にあたり、医師から薬剤師への患者情報の提供は、薬剤師の必要性からすると



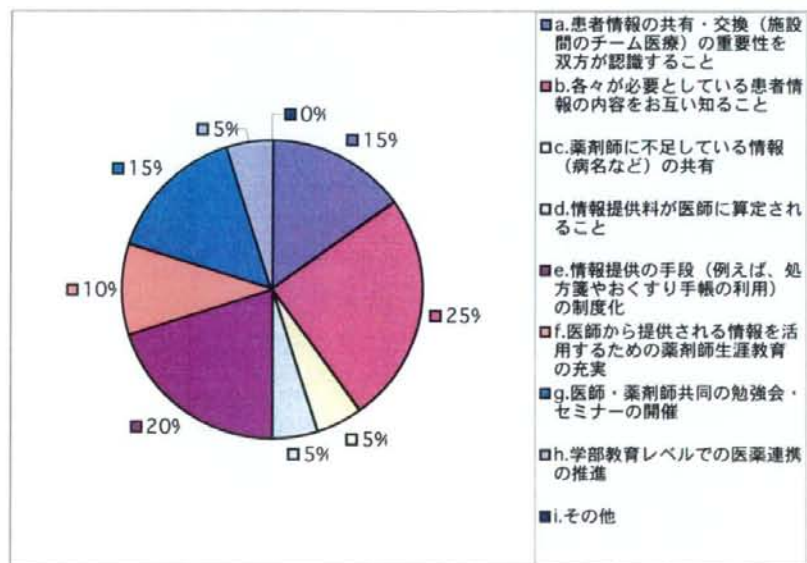
医師から薬剤師への患者情報の提供が b. 不十分であるとお答え頂いた先生へおたずねします。何が原因と考えますか？（複数回答可）



患者の同意のもと、医師から薬剤師へ外来患者（院外処方発行された）の病名を提供することは？

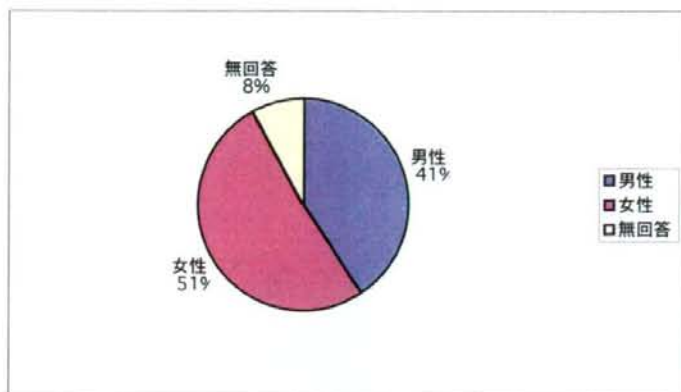


医師と薬剤師の間の患者情報の交換を促進するためには？（3つ選んで下さい）

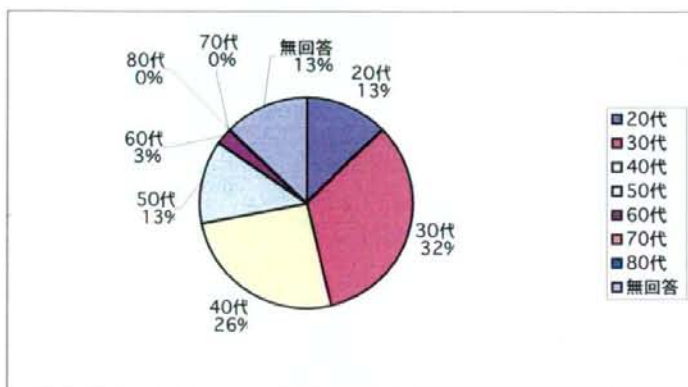


# 薬剤師

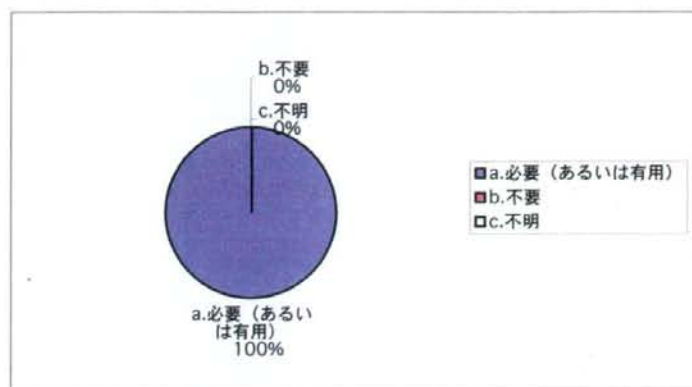
## 性別



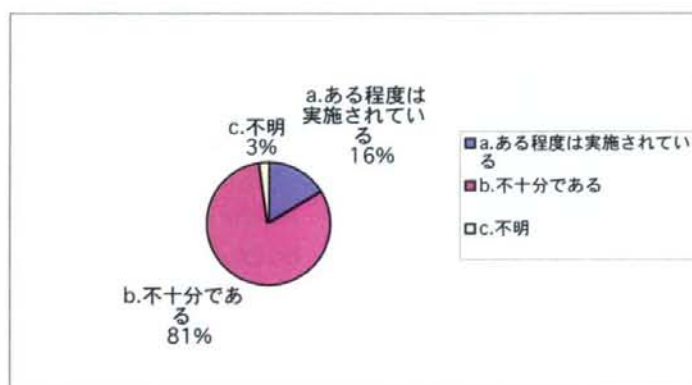
## 年齢



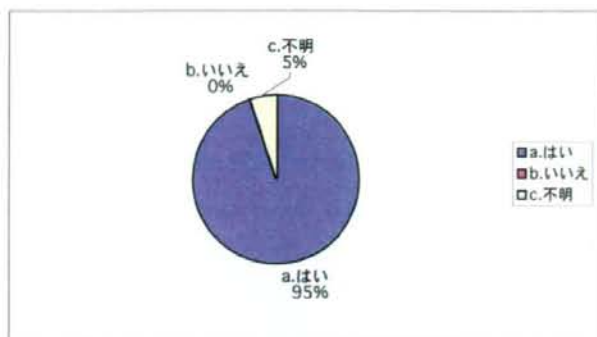
外来患者の薬物治療の実施にあたり、医師から薬剤師への患者の情報の提供（緊急時および疑義照会としての情報交換は除く）は、薬剤師にとって



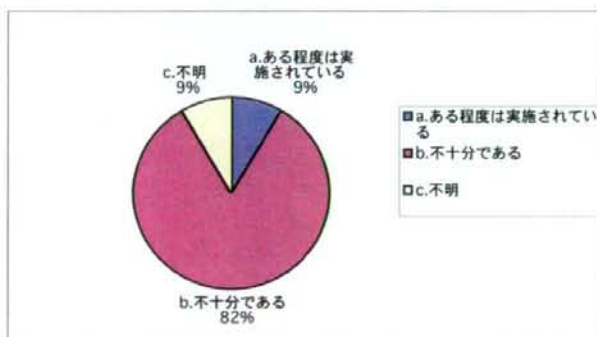
外来患者の薬物治療の実施にあたり、医師から薬剤師への患者の情報の提供は、薬剤師の必要性からすると



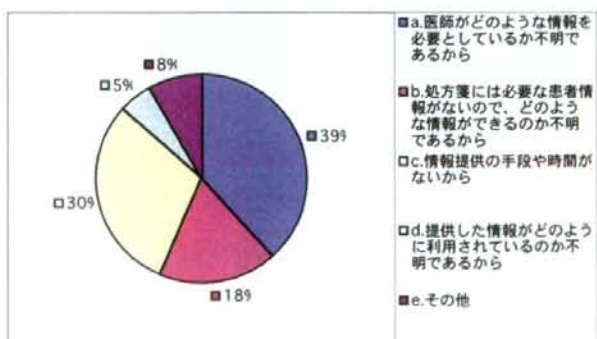
外来患者の薬物治療の実施にあたり、薬剤師から医師への患者情報の提供は、医師にとって有用（有用かもしれない）と思いますか？



外来患者の薬物治療の実施にあたり、薬剤師から医師への患者情報の提供は、医師の必要性からすると

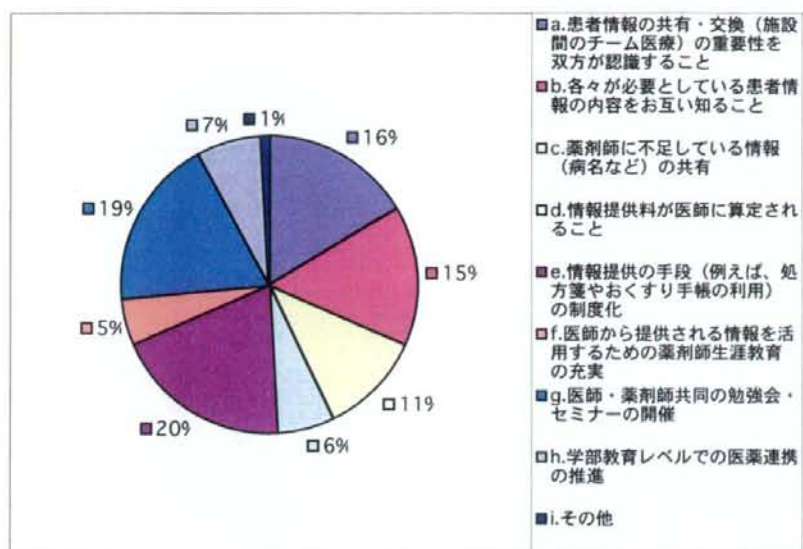


薬剤師から医師への患者情報の提供が b. 不十分である とお答え頂いた先生へおたずねします。何が原因と考えますか？（複数回答可）





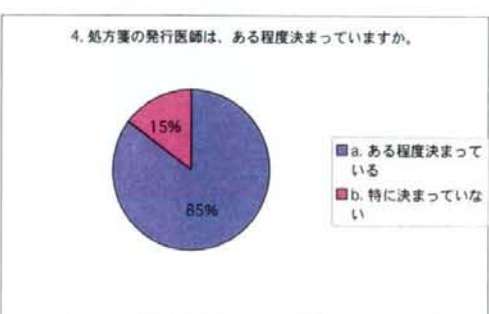
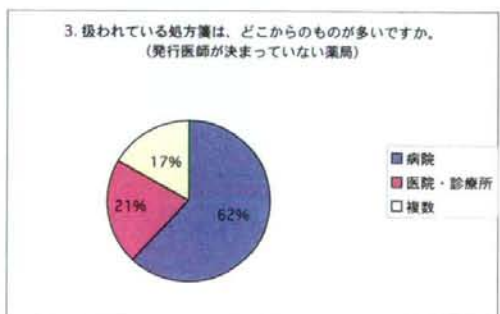
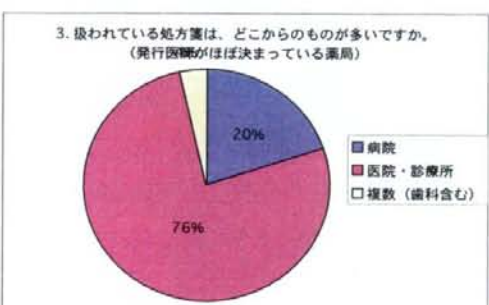
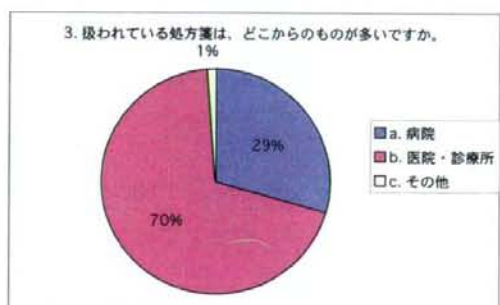
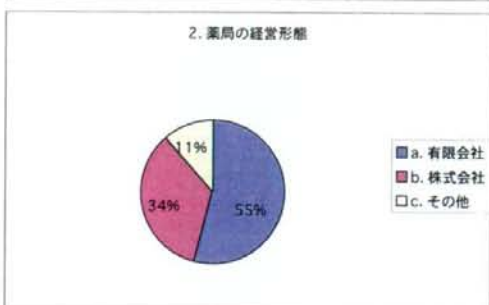
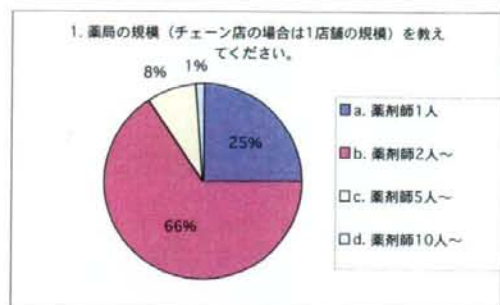
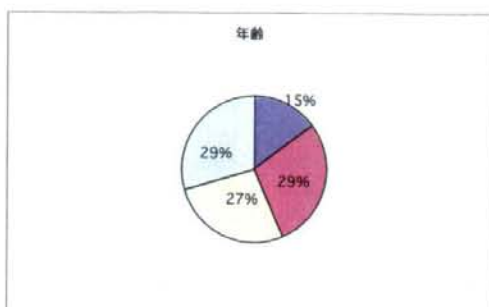
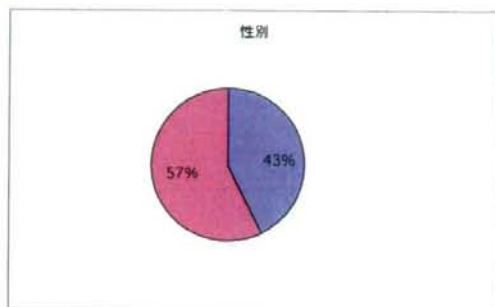
医師と薬剤師の間の患者情報の交換を促進するためには？（3つ選んで下さい）



薬剤師から医師に一言

- ・ おくすり手帳を毎回見てほしい
- ・ 病名等の情報共有は不可欠だと思います。
- ・ 患者背景なども情報提供としてした方がよい
- ・ 制度化されることで情報交換できたらと思う。

資料 20



# I. 院外の薬剤師から医師への情報提供について

